

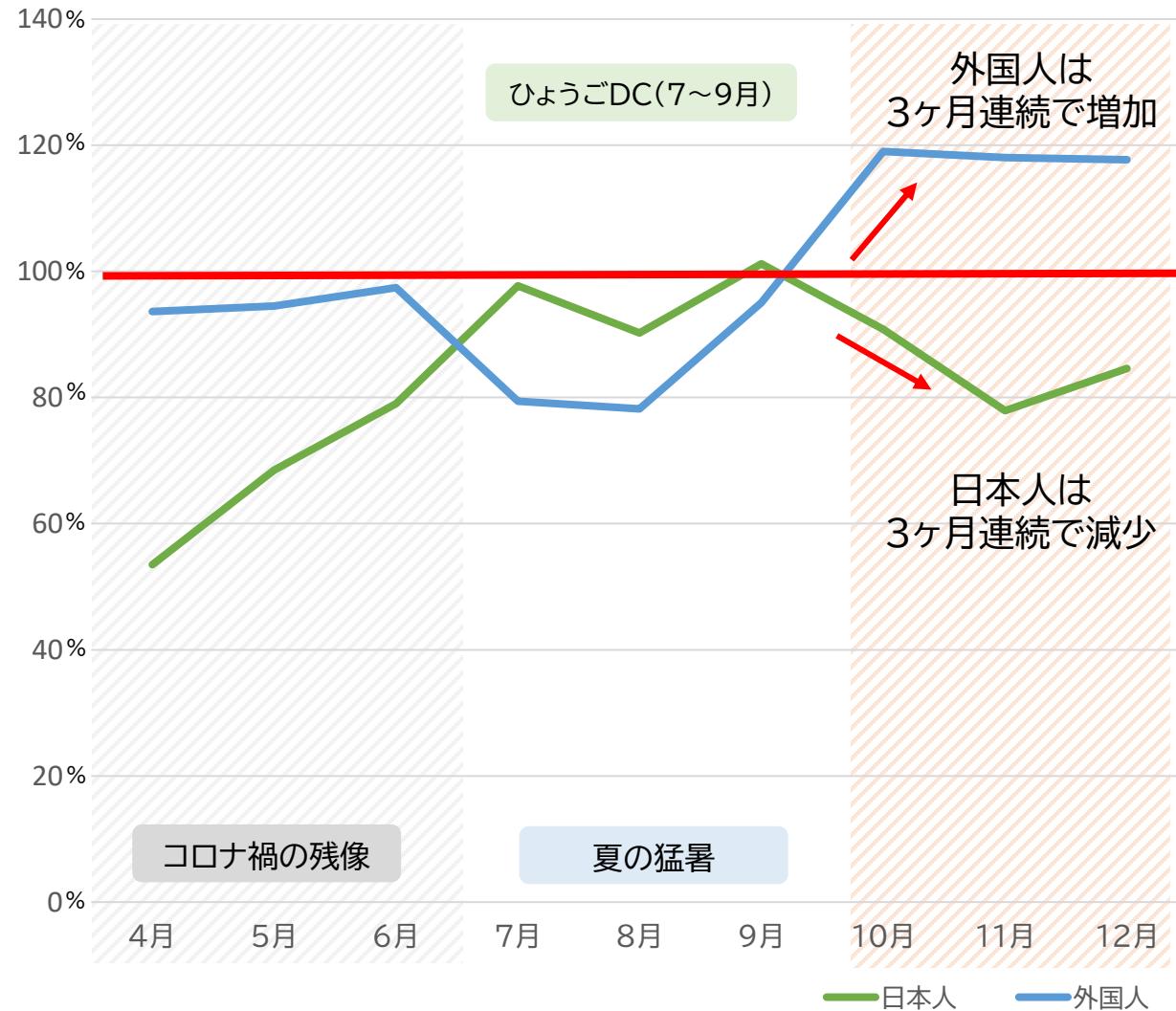
各施設へのヒアリング結果

ガイドブックの主な使用者であるなびポート・宿泊施設(姫路駅近辺のホテル4施設)にヒアリングした結果、
観光に関する質問の中では**国籍問わず「飲食店情報」が圧倒的に多い**

	日本人	外国人
ガイドブック	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店の案内の際に使用する [ホテル] ・掲載情報が豊富であるため、案内後そのまま持ち帰るケースが多い (記念に持ち帰るパターンも多い) [ホテル] <p>【指摘】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店の案内をする際、地図が小さいため見にくい [なび・ホテル] ・ページ数が多いため、該当のページを探すのに手間取る [ホテル] ・QRコードで調べるお客様も多いため、QRコードを積極的に掲載してあると双方にとって楽 [ホテル] 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地情報を説明する際に使用する [なびポート] ・QRコードを読み込むのみで、持ち帰ることはない = ×飲食店情報を説明する [なびポート] <p>【指摘】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光施設の歴史など詳細を求めるお客様はほぼいない [なび・ホテル] ・飲食店の案内をする際、地図が小さいため見にくい [なび・ホテル] ・内容は豊富だが、該当のページを探すのに時間がかかるため、あまり好まれない [ホテル] ・QRコードで調べるお客様も多いため、QRコードを積極的に掲載してあると双方にとって楽 [ホテル]
ツーリストガイド&マップ	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図を見ながら該当の場所・現在地との距離感・アクセス等を案内する際は使用する [なびポート] ・主にガイドブックを使用するため、持ち帰るケースは少ない [なびポート] <p>【指摘】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店情報が掲載されていないため、案内しづらい [なび・ホテル] ・宿泊施設の中には、地図と合わせた飲食店情報を説明するために独自の飲食店マップのみを使用して案内している [ホテル] ・姫路駅周辺の地図だけでなく、姫路市の広域が分かるような大きな地図があると双方にとって楽 [なびポート] 	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図を見ながら該当の場所・現在地との距離感・アクセス等を案内する際は使用する [なびポート] ・ツーリストガイド&マップで案内するケースが大半であり、持ち帰るケースが非常に多い [なびポート] <p>【指摘】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店情報が掲載されていないため、案内しづらい [なび・ホテル] ・宿泊施設の中には、地図と合わせた飲食店情報を説明するために独自の飲食店マップのみを使用して案内している [ホテル] ・姫路駅周辺の地図だけでなく、姫路市の広域が分かるような大きな地図があると双方にとって楽 [なびポート]

どのような観光案内ツールが求められているのか？

■ 2023年度入城者数の対2019年度比(%)



①マーケット変動への対応

2019年度比のグラフから、日本人と比較して外国人の入城者数が著しく増加している
＝観光案内ツールの需要も高まる見込み

②コストコントロール

今後入込客数が増え、印刷数が増加していても、予算内で観光案内ツールを供給できるようにする

③ユーザーの利便性

外国人と日本人とでは観光案内資料に求めるものが少し異なる

[日本人]・紙の印刷物に抵抗なし

- ・市販のガイドブックにもない、姫路ならではの施設・店舗情報が人気
- ・情報の質<量の傾向あり

[外国人]・SDGsにより紙に抵抗あり

- ・目的地は決まっているため、詳細情報は不要
- ・位置情報が必要
- ・現地でしか得られない情報が必要



(活用されない)無駄を減らすことができる



お客様が満足できる・案内者が説明しやすい



観光案内ツールの何を変えるのか？

■ 観光案内ツールの現状まとめ

【ガイドブック】 ・姫路に来る前(出発地・国)で読む、使用されることが多い

・地図のサイズ、QRコードの掲載の少なさ以外は好評

【ツーリストガイド&マップ】 ・姫路に来てから、主に目的地へのアクセス、場所の確認に使用されることが多い

・観光地<飲食店の案内をする際に使用すると便利

・店舗の紹介をする際に使用し、店舗自体の説明よりも店舗の場所を優先させたい

・飲食店情報が掲載されていないことの不便性



前提:お客様が使いやすいものであること

【ガイドブック】内容は現行のまま、「旅マエ」に特化したツールとして使用する

《日本語・外国語》 姫路市広域（書写山～手柄山）が一目で分かる地図、QRコードが追加されると尚良い

《外国語》 主な使用目的は商談会であり、なおかつ使用数が限られているため、最新版をデータで保存し、随時印刷する

【ツーリストガイド&マップ】

飲食店情報を中心に据えた地図をベースとした、「旅ナカ」に特化した1つで完結するツールとして使用する

《日本語・外国語》 サイズ:A2(現行と同じ)

① 飲食店情報と地図が連動するような紙面にする事で、地図を見ながら飲食店の場所を確認できる

→ガイドブックの飲食店情報を見ながら、ツーリストガイド&マップの地図で確認する二度手間を省き、スムーズな案内が可能になる

② 一面を姫路市広域地図にすることで位置関係の把握できる

→姫路駅周辺以外にも目を向けやすくなる

③ QRコードを積極的に掲載することで、正確かつタイムリーな情報を得られる

→臨時休業などの急な変更・トラブルにも対応できることで、ストレスフリーな旅が可能に

ツーリストガイド&マップ飲食店掲載基準について



■ 飲食店掲載基準:現行サイズ(A2)のまま掲載 / 掲載店舗:70~80店舗

1

エリアを限定(姫路城周辺エリア)

※「令和4年度 観光施設別入込客数」より

姫路城周辺人数(約190万人)が圧倒的に多いため

※参考:ドライビングマップGURURI(姫路駅より5km圏外)

2

姫路ご当地グルメを

扱っている店舗を優先(お土産含む)

- ・アーモンドバター
- ・姫路おでん
- ・ひねぼん
- ・地酒、クラフトビール(酒蔵直営のお店等)
- ・魚(坊勢さば) など

× 飲食をメインに据えていない飲食店は掲載しない

3

HP「ひめのみち」、姫路ガイドブックの 掲載店舗であること

※ビューロー会員あるいは広告料(ガイドブック)対象の店舗

※「Visit Himeji」はアメリカに本社を置くレビューサイト

「Yelp」から引用しており、選定基準が不明瞭であるため除外。

・【ひめのみち】 総掲載店舗数:68店舗 / 上記条件での掲載可能数:56店舗

→3つの引用元の中では(QRコードでとばせる、姫路ご当地グルメなどを網羅する点で)最も引用しやすいが、外国人に対応しているかという点においては△

・【ガイドブック】 総掲載店舗数:70店舗 / 上記条件での掲載可能数:62店舗

→姫路ご当地グルメなどを網羅するが、全店舗が「ひめのみち」に掲載されていないため掲載が必要と判断。

※上記掲載可能店舗のうち46店舗はひめのみち・ガイドブックともに掲載されている

ツーリストガイド&マップのレイアウトについて(日本語・外国語共通)

■ 観光地情報 | メインは飲食店情報・大きな地図であるため、観光地情報に紙面は割かない

但し

- ・姫路城
- ・好古園
- ・書写山

最低限の情報として、メインとなる観光地を裏面(地図より右半分)掲載
→時間がないケースでも最低でも押さえておくべきスポットが分かる



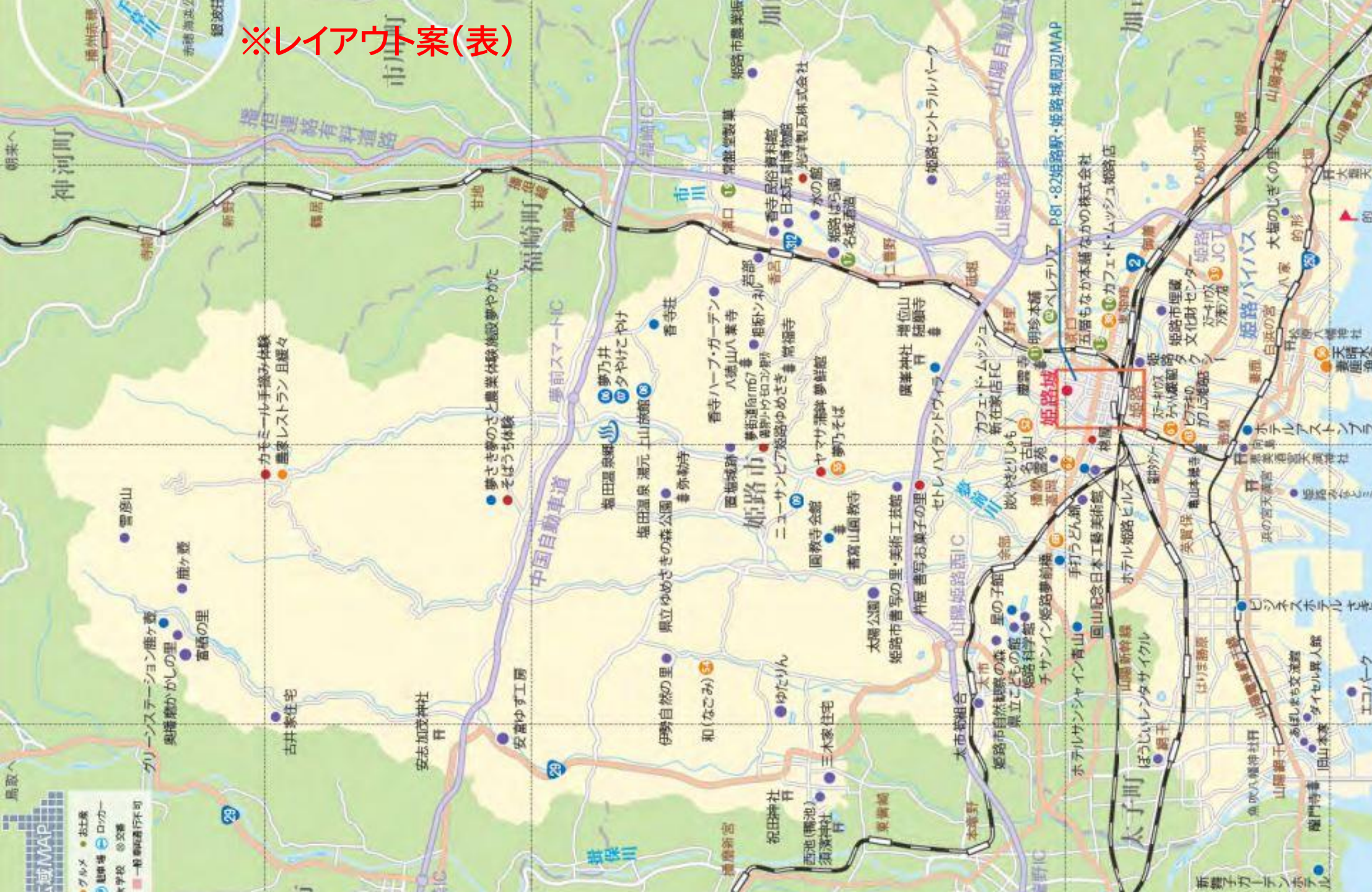
■ 飲食店・土産店情報 | ・掲載店舗数は70~80店舗

・一般のグルメサイト(ぐるなび・ホットペッパー等)から引用した場合、閉店・移転店舗情報などの変更対応が不可能であるため、ビューローで管理している媒体より引用

※レイアウトイメージは別紙

表面(表紙がある面)	裏面
<ul style="list-style-type: none"> ・表紙部分を除く、姫路全域の大きな地図を掲載 ・表紙部分には、ツーリストガイド&マップの記載内容が分かるように表示 (例) <ul style="list-style-type: none"> ・姫路市内MAP ・姫路駅周辺MAP ・姫路駅周辺飲食・土産店情報 ・姫路市主要観光地情報 ・表紙デザインを日本語・外国語版すべて統一 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙面中央に姫路駅周辺の拡大地図を配置 ・紙面左半分に飲食店情報(70~80店舗)記載 <ul style="list-style-type: none"> ①基本情報(住所・営業時間・定休日・連絡先)のみを記載 ※QRコードは英語・中国語に対応している「おもてなしクーポン」に掲載店舗のみ ②掲載店舗の背景色または枠の色をカテゴリごとに分けることで、視覚的にカテゴリ分けをする ・紙面右半分に観光地情報(姫路城・好古園・書写山圓教寺)を掲載 ※基本的にはツーリストガイド&マップに記載している説明と同じものを掲載 ①簡単な説明+基本情報(住所・営業時間・定休日・連絡先・アクセス・QRコード)を掲載 ②ひめのみち / Visit HimejiのQRコードを掲載することで、HPへ案内

※レイアウト案(表)



ツーリスト ガイド&マップ 【日本語】

兵庫県
Hyogo
Prefecture

姫路市
Himeji City

※表紙に何を示した
ものが掲載する
(例)

- ・姫路市内MAP
- ・姫路駅周辺MAP
- ・姫路駅周辺飲食・土産
店情報
- ・姫路市主要観光地情報

裏表紙

和食



洋食



カフェ



- ①店舗名
- 住所
- 営業時間
- 定休日
- 電話番号



1柱:40店舗分

- ①姫路城
- ②好古園
- ③書寫山圓教寺
書写山ロープウェイ

施設名



説明文
(80文字程度)

- ・営業時間
- ・定休日
- ・料金
- ・電話番号
- ・アクセス



ひめのみち公式サイト



おもてなしクーポン



Visit Himeji公式サイト

■ 飲食店紹介欄レイアウト

掲載欄が小さくなると予想されるため、文字ではなくアイコンや色分けでお店情報が伝わるようなデザインにする

詳細なカテゴリをアイコン的に記載
(姫路のご当地グルメに関するカテゴリ)

地酒



※写真イメージ

① 店舗名

▶ 住所(郵便番号は除く)

🕒 10:00~17:00

📅 水曜日

☎ 079-XXXX-XXXX

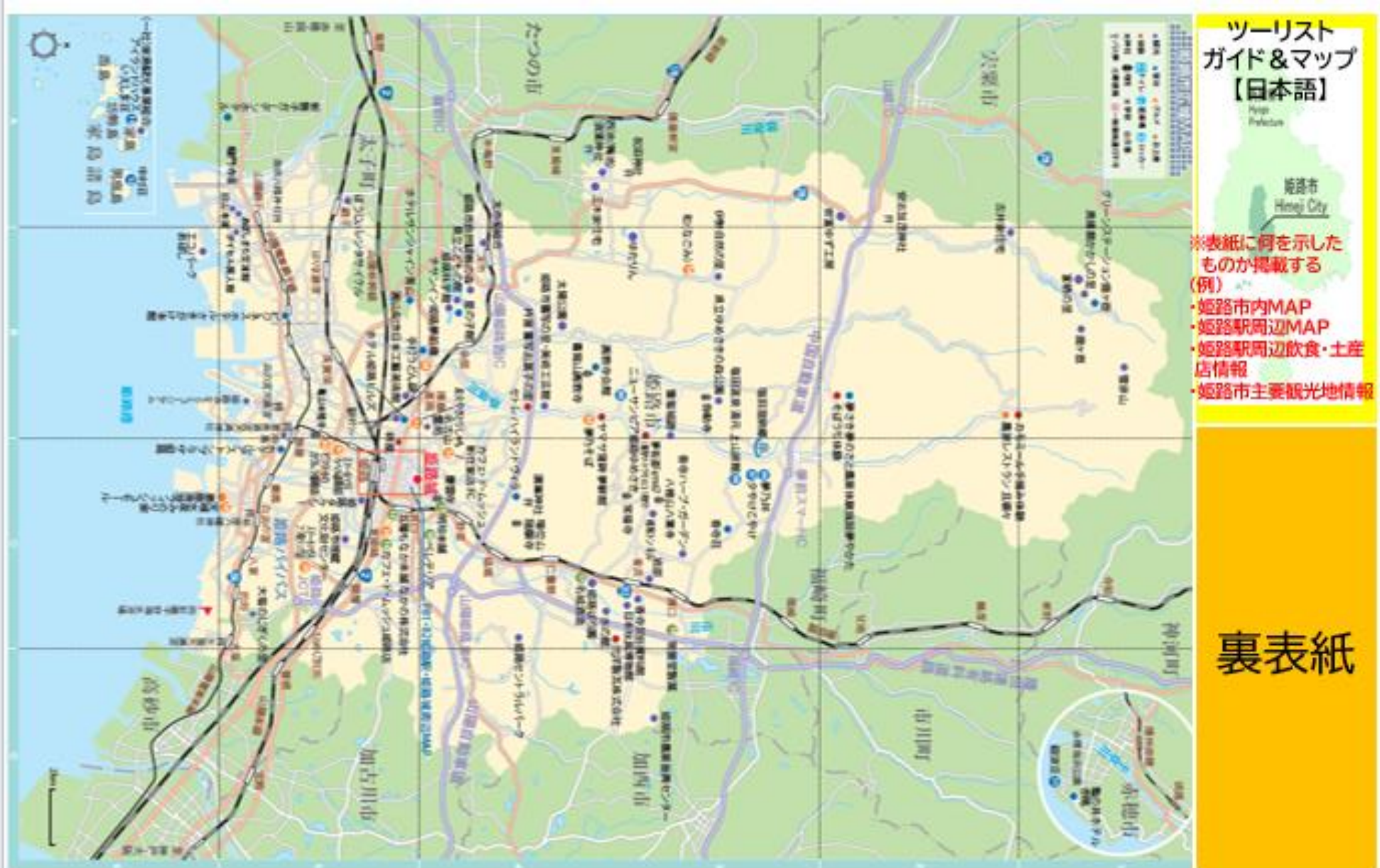


おもてなしクーポン参加店のみQRコードを掲載
(読取やすさの都合上全店舗に掲載するのは×)

表面 地図

ガイドブック79.80頁の地図を基に使用。

主に観光施設を中心に掲載し、交通アクセスが分かりやすいように道路、電車などの記載も整理する。
現在記載中の飲食店など表記をある程度整理(削除)する。



裏面※地図面のみ



地図面拡張
(6分割中3柱)

アクリエ姫路
を追記したい

基の地図は
現在のツーリストガイド&マップの地図を使用、上下にサイズを拡張し、右手側の地図面も拡張、アクリエ姫路まで掲載。
上記地図の色味を抑え、詳細な書き込みもありつつ見やすいデザインをお願いします。